

事務事業調査

平成26年度

事業No	784	課	スポーツ課	係	施設管理係	起案者	岩瀬重利
						決裁者	野畑伸
事務事業名	屋外体育施設管理事業				事業種別	施設管理	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 5 スポーツ 1 スポーツ 5 スポーツ施設の効率的利用と整備充実 2 総合運動公園の機能充実			予算科目(会計)		一般会計	
				予算科目(款・項・目)		50-30-15	
				総合計画以外の計画			
				関連する総合計画の施策			
				性質区分	市の内部事務事業		
根拠法令	有	体育施設の設置及び管理に関する条例					
法定受託事務	無						
公約・議会答弁	有	平成17年12月安城市スポーツ振興計画について多目的グラウンドの整備計画について					
陳情・市民要望	無						
実施方法	一部委託	委託先	民間企業				
実施期間	開始	平成元年度	経過	25年目	終了	期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	利用者が			~になる	安心して施設利用ができる	
事務事業の内容	市民が利用する施設（総合運動公園・和泉グラウンド）の整備及び管理を行います。						
改善・対策の履歴	公園、工作物、トイレをはじめ運動施設利用における安全利用を重視した修繕を日々重ねるとともに、グラウンド面及び芝面の管理を重ねて行き届いた競技施設の保持を実施していました。 陸上競技場の夜間照明設備とテニスコートの人工芝と夜間照明設備の改修を行いました。 駐車場不足を解消するため引き続き借地対応しました。 大会主催者に対して乗合せによる来場を依頼しました。 平成27年度に陸上競技場のインフィールドを人工芝に変更することを決定しました。						

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	106,472	88,878	218,303	194,550	222,974
財源計	94,558	74,388	204,128	180,375	208,799
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	26,458	28,216	26,000	53,257
	一般財源	68,100	46,172	178,128	127,118
受益者負担金	26,458	28,216	26,000	25,834	23,005
職員人件費 (従事職員数)	7,875 (1.25)	14,490 (2.30)	14,175 (2.25)	14,175 (2.25)	14,175 (2.25)
人事課予算分 人件費	4,039	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	委託業務	見込	1.00	0.00	1.00	1.00
			実績	0.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	施設保守管理(一式)	活動の総事業費(千円)	0	47,622	16,882	
			活動にかかるコスト(千円)	0.00	47,622.00	16,882.00	
活動2	活動名 (活動内容)	施設管理協会への補助金	見込	0.00	0.00	0.00	1.00
			実績	0.00	0.00	1.00	
	指標名 (単位)	補助事業(一式)	活動の総事業費(千円)	0	0	21,609	
			活動にかかるコスト(千円)	0.00	0.00	21,609.00	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費(千円)				
			活動にかかるコスト(千円)				

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	利用者数(千人)			目標	304.00	312.00	340.00	282.00
				実績	312.00	340.00	282.00	
	目標達成年度		目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	未達成
				目標				
成果2				実績				
	目標達成年度		目標成果指標値		達成状況			

5 成果1、2以外の成果

成果	平成24年度利用者数(340,086人)内訳:陸上競技場42,517人、野球場93,190人、和泉公園29,389人、テニスコート94,374人、多目的グラウンド56,668人、ソフトボール場23,948人 平成25年度利用者数(281,934人)内訳:陸上競技場42,727人、野球場46,133人、和泉公園31,036人、テニスコート86,604人、多目的グラウンド47,190人、ソフトボール場28,244人
----	--

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	委託事業については、平成25年度より施設管理協会にて行っていた委託業務が補助事業となったため削減となりました。
成果	テニスコートの人工芝と夜間照明設備の改修を行ったことにより、施設の利用ができなかった結果、利用者数が前年度より減少となりました。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
土曜日・日曜日の特定の日に駐車場不足があるため、引き続き乗合せによる来場をPRを行います。 大会主催者に対して乗合せによる来場を依頼します。 陸上競技場の改修への準備を行います。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	体育施設の整備・改修により使いやすさを向上しつつ、業者委託による施設の管理を拡大することによりサービスの向上を図り、事業の継続をしていきます。